

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	15年間（2013年6月27日～2028年6月26日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。	
主要投資対象	ベビーファンド	下記の各マザーファンドの受益証券
	ダイワ先進国債券マザーファンド	先進国通貨建ての債券
	ダイワ海外好配当株マザーファンド	海外の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
ベビーファンドの運用方法	①マザーファンドを通じて、主として海外の債券、株式およびリート（不動産投資信託）に投資を行ない、利息および配当収入の獲得を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。	
	②各マザーファンドの受益証券への投資にあたっては、下記の組入比率をめどに行いません。 ダイワ先進国債券マザーファンドの受益証券 …信託財産の純資産総額の50% ダイワ海外好配当株マザーファンドの受益証券 …信託財産の純資産総額の25% ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの受益証券 …信託財産の純資産総額の25%	
組入制限	ダイワ先進国債券マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
	ダイワ海外好配当株マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないました。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

スマート・インカム・バランス

運用報告書（全体版）

繰上償還

（償還日 2015年8月20日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「スマート・インカム・バランス」は、このたび、約款の規定により、繰上償還となりました。

ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		MSCIコクサイ 指数 (円換算)		S&P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)		株式組入 率	公社債 組入比率	債券先物 比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	円	円	%	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率					
1期末(2014年6月26日)	11,634	0	16.3	11,372	13.7	12,805	28.1	12,141	21.4	23.7	48.5	-	24.5	百万円 1
2期末(2015年6月26日)	13,556	0	16.5	12,918	13.6	15,852	23.8	15,356	26.5	24.9	48.0	△2.3	24.5	1
償還(2015年8月20日)	13,472.12	-	△0.6	13,101	1.4	15,384	△3.0	16,053	4.5	-	-	-	-	1

(注1) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注2) MSCIコクサイ指数 (円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIコクサイ指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIコクサイ指数は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的財産その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) S&P先進国REIT指数 (除く日本、円換算) は、S&P先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S&P先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

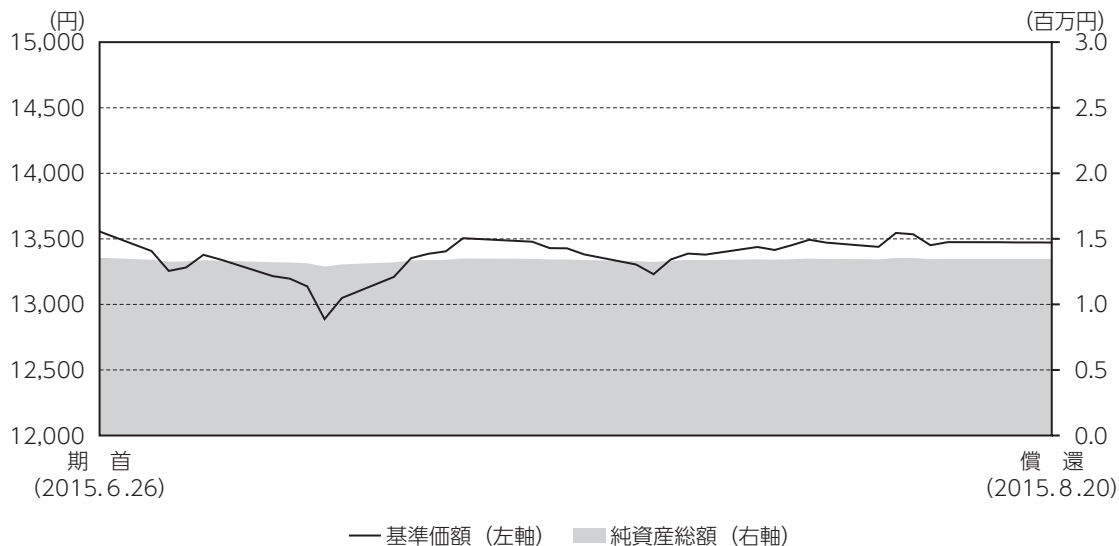
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注7) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：13,472円12銭

騰落率：34.7%

■ 基準価額の主な変動要因

マザーファンドを通じて、各資産クラスに投資した結果、主に海外リートと海外債券が寄与し基準価額は値上がりしました。

スマート・インカム・バランス

年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		MSCIコクサイ 指数 (円換算)		S&P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)		株式組入 比	公 社 債 組入比率	債券先物 比 率	投資信託 組入比率
	騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率				
(期首) 2015年6月26日	円 13,556	% -	12,918	% -	15,852	% -	15,356	% -	% 24.9	% 48.0	% △2.3	% 24.5
6月末	13,255	△2.2	12,796	△0.9	15,321	△3.4	15,026	△2.1	24.2	48.6	△2.3	24.5
7月末	13,380	△1.3	12,988	0.5	15,740	△0.7	15,802	2.9	23.4	48.1	△2.3	25.3
(償還) 2015年8月20日	13,472.12	△0.6	13,101	1.4	15,384	△3.0	16,053	4.5	-	-	-	-

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について**○海外債券市況**

海外債券市況は、米国でF R B（米国連邦準備制度理事会）の量的金融緩和の縮小観測が台頭する中、先進国の金利は全般に上昇して始まりました。2013年9月以降は、F O M C（米国連邦公開市場委員会）での金融緩和の縮小見送りや米国財政問題に関する議会協議が難航したこともあり、金利は低下傾向となりました。10月から12月にかけては、米国の政府機関一部閉鎖による景気への悪影響の懸念が後退したことや米国の量的金融緩和の縮小開始が決定したことにより、金利上昇傾向になりました。2014年1月以降は、北米地域の悪天候による米国景気見通しの後退や一部新興国通貨の下落を受けて、金利は低下に転じました。その後は、経済指標は回復基調に向かいましたが、F R Bが低金利政策の解除に慎重姿勢を示したことやE C B（欧州中央銀行）が追加利下げに踏み切ったこともあり、金利はおおむね横ばいから低下傾向で推移しました。6月以降は、ウクライナや中東地域での地政学リスクなどを背景に、金利は低下基調で推移しました。9月前半には、米国の金融緩和姿勢の後退観測を受けて金利が上昇しましたが、一時的な動きにとどまりました。その後は、原油価格の下落傾向が強まったほか、米国以外の地域での景気の鈍化、ロシアの金融情勢の緊迫化、2015年1月のE C Bの国債購入策決定などを背景に、金利は大きく低下しました。しかし、2月以降は原油価格が底打ち傾向となる中で、ディスインフレ圧力の後退が金利上昇を支援する展開となりました。4月末からはユーロ圏の金利が上昇に転じ、欧米の金融政策当局者が市場変動の高まりに容認姿勢を示したこともあり、各国の金利もこの動きに連れて上昇しました。

○海外株式市況

海外株式市況は、予想を上回る米国の雇用統計や、E C Bの時間軸政策の導入などを好感して上昇する展開で始まりました。2013年8月には、F R Bの量的金融緩和の縮小観測や世界的な長期金利の上昇、イタリアの政局不安やシリア情勢の緊迫化が嫌気されて下落する場面もありましたが、9月に入ると、中国の経済統計が良好であったことやサマーズ氏のF R B議長候補辞退、F O M Cでの金融緩和の縮小見送りなどから反発しました。10月以降は、世界経済の回復期待や米国の予算協議と債務上限問題の与野党合意などを背景に上昇しました。その後も、堅調な企業決算やE C Bによる予想外の利下げ、イランの核協議合意による中東リスクの後退、米国雇用情勢の改善などを追い風に、年末にかけて上昇基調を維持しました。2014年1月下旬からは、米国および中国の主要経済統計の下振れや、アルゼンチン・ペソやトルコ・リラといった新興国通貨の急落など、新興国経済に対する不安感の高まりを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、株価は2月初旬にかけて調整しました。その後は、新興国通貨が落ち着きを示したことや米国の景気拡大に対する期待感などから急速に値を戻す展開となりました。3月以降は、良好な米国の経済統計や、中国の景気刺激策およびE C Bの追加緩和への期待感とウクライナ問題をめぐる緊張が交錯する中、横ばい圏で推移しました。6月には、E C Bがマイナス金利を含む

追加金融緩和を行なったことやFOMCでのイエレン議長のハト派的な発言などを好感して、上昇しました。7月以降は、ポルトガル発の金融不安の台頭やウクライナ情勢の悪化から上値が重い推移が続きましたが、アルゼンチンのデフォルト（債務不履行）騒動などから8月に入り大きく下落しました。その後、米国の良好な経済指標や欧州での追加金融緩和期待などが支援材料となる格好で反発に転じましたが、欧州や中国の景気懸念やエボラ出血熱の感染拡大が嫌気され、再度大きく下落しました。しかし10月後半以降は、堅調な米国企業業績や、欧州や中国のPMI（購買担当者景気指数）速報値が市場予想を上回ったことなどを好感し、急速に値を戻す展開となりました。その後も原油価格の急落やギリシャ政局の混迷から不安定な展開が続きましたが、ECBによる量的緩和策の発表やロシアとウクライナの停戦再合意、ギリシャ金融支援の延長合意などが好感され、徐々に下値を切上げる展開となりました。量的金融緩和を受けて大陸欧州経済が回復し始めたことや、中国において香港・上海間の相互株式取引が始まったことで香港市場が上昇したことも、海外株式市況を下支えする要因となりました。

○海外リート市況

海外リート市況は、設定時から2013年12月中旬にかけては、米国の景気回復が強まるにつれ量的金融緩和策が早期に縮小されるとの観測が強まり長期国債利回りが上昇する展開になったことから、リート市況は上下に振れる展開になりました。12月中旬のFOMCにおいて量的金融緩和の縮小が発表されましたが、小幅な縮小にとどめられたことやゼロ金利政策の継続をあらためて示したことが安心感をもたらし、上昇に転じました。その後も、リートの堅調な業績や米国経済および欧州経済に対する楽観的な見方の強まり、また長期国債利回りが低下したことも支援材料となり、ほぼ一本調子で上昇しました。その後は、米国の量的緩和策の縮小が進み量的緩和終了後の金融政策として利上げが意識されたことから、2014年10月上旬にかけて市況は上下に振れる展開になりました。10月末に日銀が追加金融緩和に踏み切ると、ECBも量的緩和に乗り出すとの見方が広まり、世界的に長期国債利回りが低下したことが好感され、市況は上昇に転じました。加えて、中国が利下げに踏み切り景気を下支える姿勢を示したことなども好感され、2015年1月下旬にかけてリート市況は上昇しました。その後は、米国の利上げ時期が近づきつつあるとの見方を背景に米国の長期国債利回りが上昇に転じたことや、欧州経済の持ち直しを背景にドイツ国債利回りも上昇に転じたことが嫌気されて市況は下落し、上げ幅を縮小する展開になりました。

○為替相場

為替相場は、設定時より、FRBは資産購入額の縮小意図はあるが利上げは急がないとの見通しが広がり、米ドルは主要通貨に対して下落し、対円では横ばいの推移となりました。2013年9月以降は、米国で量的金融緩和縮小が先送りされて米ドルが一段安となる一方で、利下げ観測の後退したオーストラリア・ドルや経済指標が好転した欧州通貨が上昇しました。10月から年末にかけて、米国景気に対する懸念が和らぐ中、市場のリスク選好の強まりから日米で株高となり、円安が加速しました。2014年1月には、米国で資産購入額縮小が開始され株式市場や一部新興国市場が動揺したことなどから市場

のリスク回避傾向が強まり、円や米ドルが買い戻されました。その後は、低金利政策の長期化が意識された米ドルが弱含む一方で、経済指標が堅調な英ポンドや利下げ観測が後退したオーストラリア・ドルが上昇しました。5月以降は、欧州圏の物価動向の低迷からECBが追加利下げを決定したことが、ユーロの下落を促しました。6月以降は、各国の金融政策が着目される展開となり、金融緩和縮小が進展した米ドルは対円で上昇する一方、金融緩和を行なったユーロやスウェーデン・クローネなどの欧州通貨は対円で横ばい推移となりました。9月以降は、日本の公的年金の運用比率変更や日銀の追加金融緩和を背景に、主要通貨に対して円安が進行しました。12月以降は、原油価格の下落による貿易収支の改善傾向が円の支援材料となり、物価低迷から量的緩和の導入決定に至ったユーロが対円で下落しました。一方で、米ドルは米国政府高官の米ドル高容認姿勢を背景に買われたため、米ドル円は横ばい推移となりました。2015年4月以降は、欧米金利が上昇して日本との金利差が拡大するとの観測から、欧州通貨や米ドルが対円で上昇しました。

信託期間中の運用方針

○当ファンド

マザーファンドを通じて、主として海外の債券、株式およびリートに投資を行ない、利息および配当収入の獲得を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。各マザーファンドの受益証券への投資にあたっては、下記の組入比率をめどに行ないます。

- ・ダイワ先進国債券マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の50%
- ・ダイワ海外好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の25%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの受益証券…信託財産の純資産総額の25%

○ダイワ先進国債券マザーファンド

各国の経済状況、金融市場動向、金利動向の状況を考慮し、組入通貨と組入比率を決定します。

債券ポートフォリオにつきましては、先進国の政府（州政府を含む。）、先進国の政府関係機関、国際機関、および事業会社等が発行する先進国通貨建ての債券に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。

○ダイワ海外好配当株マザーファンド

予想配当利回りが高いと思われる銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組入れます。強固なバランスシート、潤沢なキャッシュフローが望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。

先進国において確実な景気の回復が続いていることから、金融や情報技術、一般消費財・サービス等の景気に敏感な業種に投資の機会が多いと考えています。

○ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C&S）に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ないます。

銘柄選択に際しては、個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。また、組入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。

ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドを通じて、主として海外の債券、株式およびリートに投資を行ない、利息および配当収入の獲得を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の組入比率をめどに投資を行ないました。

- ・ダイワ先進国債券マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の50%
- ・ダイワ海外好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の25%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの受益証券…信託財産の純資産総額の25%

○ダイワ先進国債券マザーファンド

通貨配分につきましては、各国の経済状況、金融市場動向、金利動向の状況を考慮し、組入通貨、組入比率をコントロールしました。

債券ポートフォリオにつきましては、先進国の政府（州政府を含む。）、先進国の政府関係機関、国際機関、および事業会社等が発行する先進国通貨建ての債券に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

○ダイワ海外好配当株マザーファンド

ポートフォリオにおける個別銘柄の選択に関しては、高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフロー等の業績成長や負債比率等の財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組入れました。また株価の水準にも注意を払い、相対的に割安感がある企業を中心に組入れを行ないました。

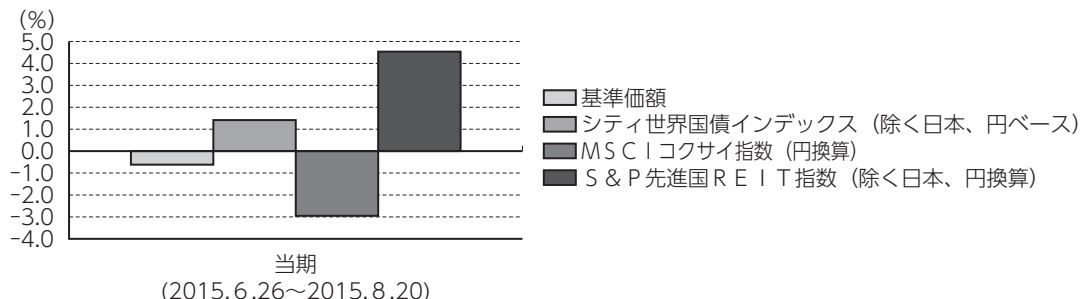
○ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。

当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考えられる銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは当期における当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第1期および第2期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を行いませんでした。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2015.6.27~2015.8.20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	28円	0.206%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,368円です。
(投信会社)	(12)	(0.092)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(14)	(0.105)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(1)	(0.008)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	4	0.030	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(4)	(0.028)	
(先物)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.003)	
有価証券取引税	2	0.012	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(2)	(0.012)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
その他費用	4	0.032	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(4)	(0.031)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	37	0.280	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2015年6月27日から2015年8月20日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ先進国債券 マザーファンド	-	-	413	663
ダイワ・グローバルREIT・ マザーファンド	-	-	167	352
ダイワ海外好配当株 マザーファンド	-	-	222	328

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2015年6月27日から2015年8月20日まで)

項 目	当 期
	ダイワ海外好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	864,960千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	785,068千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	1.10

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

期首保有額	期中設定額	期中解約額	償還時保有額	取 引 の 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	当初設定時における取得
1	-	-	1	

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

最終期末における該当事項はありません。

親投資信託残高

種 類	期 首
	□ 数
	千口
ダイワ先進国債券マザーファンド	413
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	167
ダイワ海外好配当株マザーファンド	222

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年8月20日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	1,349	100.0
投資信託財産総額	1,349	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年8月20日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	1,349,996円
コール・ローン等	1,349,994
未収利息	2
(B) 負債	2,784
未払信託報酬	2,784
(C) 純資産総額(A - B)	1,347,212
元本	1,000,000
償還差損益金	347,212
(D) 受益権総口数	1,000,000口
1万口当り償還価額(C/D)	13,472円12銭

* 期首における元本額は1,000,000円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は13,472円12銭です。

■損益の状況

当期 自2015年6月27日 至2015年8月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4円
受取利息	4
(B) 有価証券売買損益	△ 5,645
売買益	16,124
売買損	△ 21,769
(C) 信託報酬等	△ 2,784
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 8,425
(E) 前期繰越損益金	348,415
(F) 追加信託差損益金	7,222
(売買損益相当額)	(7,222)
(G) 合計(D + E + F)	347,212
償還差損益金(G)	347,212

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年6月27日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2015年8月20日		資産総額	1,349,996円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減 又は追加信託	負債総額	2,784円
受益権口数	1,000,000口	1,000,000口	0口	純資産総額	1,347,212円
元本額	1,000,000円	1,000,000円	0円	受益権口数	1,000,000口
				1単位当り償還金	13,472円12銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	1,082,184	1,259,025	11,634	0	0.00
第2期	1,000,000	1,355,637	13,556	0	0.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償 還 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 償 還 金	13,472円12銭

償還金の課税上の取扱いについて

- ・償還時の差益（償還価額から取得費用（申込手数料（税込み）を含む）を控除した利益）については、譲渡所得とみなされ、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率により、申告分離課税が適用されます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

ダイワ先進国債券マザーファンド

運用報告書 第4期（決算日 2014年10月17日）

（計算期間 2013年10月18日～2014年10月17日）

ダイワ先進国債券マザーファンドの第4期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	先進国通貨建ての債券
運用方法	<p>①主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>※先進国とはシティ世界国債インデックス（除く日本）構成国をいい、先進国通貨とはインデックス採用通貨をいいます。</p> <p>②運用にあたっては、以下の点に留意します。</p> <p>イ．投資対象は先進国の政府（州政府を含みます。）、先進国の政府関係機関、国際機関および事業会社等が発行する先進国通貨建ての債券とします。事業会社が発行する債券の格付けは、取得時においてAA格相当以上（ムーディーズでA a 3以上またはS & PでAAー以上）とします。</p> <p>ロ．各国の債券および為替市場の流動性、信用力、市場規模等を勘案し、長期的な視点で基準となる通貨および通貨配分（以下「基本通貨配分」といいます。）を定めます。実際の運用にあたっては、先進国各国の経済状況、金融市場動向、金利動向等の状況を考慮し、基本通貨配分を参考に、組入通貨と組入比率を決定します。ただし、1通貨の組入比率は信託財産の純資産総額の40%程度を上限とします。</p> <p>ハ．ポートフォリオの修正デュレーションは10（年）程度以内とします。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

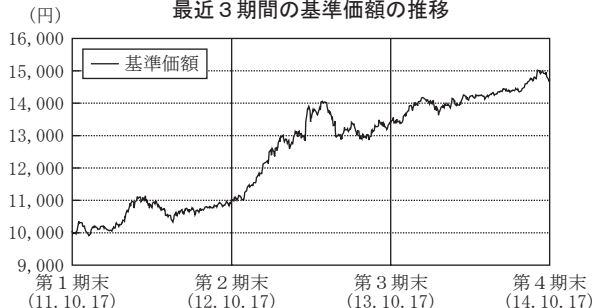
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■運用実績

最近3期間の基準価額の推移



設定以来の運用実績

期別	基準価額		米国5年国債利回り (参考指数)		米ドル為替レート (参考指数)		公社債組入比率		債券先物比率		純資産 百万円
	円	%	%	%	円	%	%	%	%		
1期末(2011年10月17日)	10,060	0.6	1.11	77.29	△ 4.9	94.5	—	—	—	296	
2期末(2012年10月17日)	10,978	9.1	0.69	78.75	1.9	96.8	—	—	—	326	
3期末(2013年10月17日)	13,420	22.2	1.39	98.81	25.5	97.8	—	—	—	390	
4期末(2014年10月17日)	14,729	9.8	1.38	106.39	7.7	98.3	△5.6	—	—	484	

(注1) 為替レートは、計算日における対顧客物電信売相場の中値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
 (注3) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

■当期中の基準価額と市況の推移

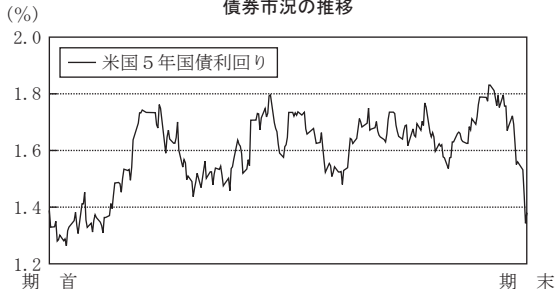
年月日	基準価額		米国5年国債利回り (参考指数)		米ドル為替レート (参考指数)		公社債組入比率	債券先物比率
	円	%	%	%	円	%		
(期首)2013年10月17日	13,420	—	1.39	98.81	—	—	97.8	—
10月末	13,512	0.7	1.32	98.51	△ 0.3	94.8	—	—
11月末	13,916	3.7	1.36	102.42	3.7	97.1	—	—
12月末	14,176	5.6	1.73	105.39	6.7	97.7	—	—
2014年1月末	13,861	3.3	1.51	102.86	4.1	94.1	—	—
2月末	13,932	3.8	1.48	101.94	3.2	97.1	—	—
3月末	14,164	5.5	1.75	102.92	4.2	96.6	—	—
4月末	14,241	6.1	1.73	102.61	3.8	96.6	—	—
5月末	14,225	6.0	1.53	101.66	2.9	97.4	—	—
6月末	14,364	7.0	1.64	101.36	2.6	98.1	—	—
7月末	14,456	7.7	1.77	102.85	4.1	98.0	—	—
8月末	14,667	9.3	1.63	103.74	5.0	98.3	—	—
9月末	14,975	11.6	1.76	109.45	10.8	98.7	—	—
(期末)2014年10月17日	14,729	9.8	1.38	106.39	7.7	98.2	△5.6	—

(注) 騰落率は期首比。

《運用経過》

◆債券市況

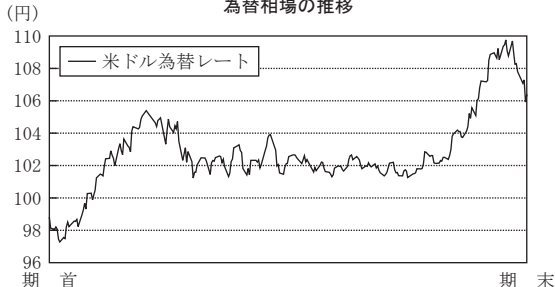
債券市況の推移



先進国債券市況は、期首より、米国の政府機関一部閉鎖による悪影響の懸念やECB(欧州中央銀行)の追加利下げにより、金利は低下しました。しかし2013年11月以降は、米国の量的金融緩和の縮小開始決定などにより、金利は上昇しました。2014年の年明け以降は、北米地域の悪天候による米国景気見通しの後退やウクライナ情勢の緊迫化を背景に、金利は横ばいから低下傾向で推移しました。その後も、FRB(米国連邦準備制度理事会)が低金利政策の解除に慎重姿勢を示したことやECBの追加利下げを受けて、低金利環境継続の観測が強まりました。7月以降は、ウクライナ、ロシア中東地域での地政学的リスクの高まりのほか、欧州での追加緩和策への期待がさらなる金利低下を促しました。9月に入ると米国の利上げ前倒し観測から金利はいったん上昇しましたが、世界経済の成長見通し悪化や商品価格下落によるインフレ見通し鈍化により、一時的な反発にとどまりました。

◆為替相場

為替相場の推移



期首より、米ドル円相場は横ばいで推移しましたが、2013年11月以降は、米国景気に対する懸念の後退から日米で株高となり、円安となりました。2014年1月には、米国で資産購入額縮小が開始された市場のリスク回避傾向が強まり、円や米ドルが上昇しました。その後は、各国の金融政策に着目した動きとなり、経済指標が堅調だった英ポンドや低インフレ懸念が後退したカナダ・ドルは上昇し、FRBが低金利政策の解除に慎重姿勢を示した米ドルは横ばいで推移しました。一方、ユーロやスウェーデン・クローネなどの欧州通貨は、追加の金融緩和を材料に下落しました。8月以降は、相対的な景気の強さや金融緩和と縮小の進展を背景に米ドルが独歩高となり、欧州の追加金融緩和によりユーロが下落、スコットランド独立懸念で英ポンドが下落しました。また、商品価格の下落を背景に、オーストラリア・ドルやカナダ・ドルなどの資源国通貨も軟調に推移しました。米ドル円は、金融政策の方向性の違いや日本の公的年金改革への期待から円安が加速しましたが、期末にかけては市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから円高となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

各国の経済状況、金融市場動向、金利動向の状況を考慮し、組入通貨と組入比率を決定していきます。

債券ポートフォリオにつきましては、先進国の政府（州政府を含む。）、先進国の政府関係機関、国際機関、および事業会社等が発行する先進国通貨建ての債券に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆運用経過と基準価額の推移

【運用経過】

当期の通貨配分につきましては、各国の経済状況、金融市場動向、金利動向の状況を考慮し、組入通貨、組入比率をコントロールしました。

期中の債券ポートフォリオにつきましては、先進国の政府（州政府を含む。）、先進国の政府関係機関、国際機関、および事業会社等が発行する先進国通貨建ての債券の組入れ・入替えを行いません。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

【基準価額変動の要因（プラス要因：+）】

- (+) 投資している債券からの利息収入
- (+) 投資している通貨が円に対しておおむね値上がりしたこと
- (+) 投資している債券の価格上昇

【基準価額の推移】

期首：13,420円 期末：14,729円 騰落率：9.8%

【基準価額変動の理由】

- ・債券価格の変動および利息収入によって、基準価額が変動しました。当期の債券価格の変動は、投資対象国の金利が低下したため債券価格が上昇し、基準価額の値上がりに寄与しました。また、利息収入については安定的に基準価額の値上がりに寄与しました。
- ・当期の為替相場は、投資対象通貨の中でも主に米ドルや英ポンドといった通貨が対円で上昇したことから、基準価額の値上がり要因となりました。

《今後の運用方針》

各国の経済状況、金融市場動向、金利動向の状況を考慮し、組入通貨と組入比率を決定していきます。

債券ポートフォリオにつきましては、先進国の政府（州政府を含む。）、先進国の政府関係機関、国際機関、および事業会社等が発行する先進国通貨建ての債券に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■売買および取引の状況

(1) 公社債

(2013年10月18日から2014年10月17日まで)

			買付額	売付額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 5,645	千アメリカ・ドル 5,284 (-)
		社債証券	106	164 (-)
国	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル 959	千カナダ・ドル 619 (50)
		地方債証券	430	292 (-)

		買付額	売付額	
外	カナダ	特殊債券	千カナダ・ドル 152	千カナダ・ドル 262 (-)
		社債証券	-	(50)
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 3,314	千オーストラリア・ドル 3,309 (-)
		特殊債券	803	617 (30)
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 1,821	千イギリス・ポンド 1,894 (-)
		特殊債券	72	(-)
	ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ 393	千ポーランド・ズロチ 393 (-)
	ユーロ (アイルランド)	国債証券	千ユーロ 76	千ユーロ 77 (-)
	ユーロ (オランダ)	国債証券	-	23 (-)
	ユーロ (ベルギー)	国債証券	千ユーロ 1,038	千ユーロ 924 (-)
ユーロ (フランス)	国債証券	千ユーロ 329	千ユーロ 356 (-)	
国	ユーロ (ドイツ)	国債証券	千ユーロ 948	千ユーロ 1,038 (-)
	ユーロ (スペイン)	国債証券	千ユーロ 242	千ユーロ 208 (-)
	ユーロ (イタリア)	国債証券	千ユーロ 93	千ユーロ 55 (-)
	ユーロ (フィンランド)	国債証券	-	23 (-)
	ユーロ (オーストリア)	国債証券	千ユーロ -	千ユーロ 17 (-)
	ユーロ (ユーロ通貨計)	国債証券	千ユーロ 2,728	千ユーロ 2,725 (-)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
- (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
- (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
- (注4) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2013年10月18日から2014年10月17日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国債券先物取引	百万円 -	百万円 -	百万円 85	百万円 57

- (注1) 金額は受渡し代金。
- (注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2013年10月18日から2014年10月17日まで)

当 期			期 末		
買 付		金 額	売 付		金 額
銘	柄		銘	柄	
		千円			千円
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	0.375% 2015/6/30	88,433	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	0.125% 2015/4/30	82,087
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	0.125% 2015/4/30	85,133	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	0.375% 2015/6/30	63,385
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.75% 2015/10/21	75,212	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	5.5% 2023/4/21	62,793
United Kingdom Gilt (イギリス)	2.75% 2015/1/22	71,643	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.125% 2020/4/30	60,173
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	5.5% 2023/4/21	61,992	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.75% 2015/10/21	59,980
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.125% 2020/4/30	60,910	United Kingdom Gilt (イギリス)	2.75% 2015/1/22	57,127
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	7.125% 2023/2/15	59,414	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	10.625% 2015/8/15	57,076
Belgium Government Bond (ベルギー)	5.5% 2017/9/28	57,587	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	7.125% 2023/2/15	53,750
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	10.625% 2015/8/15	55,650	Belgium Government Bond (ベルギー)	5.5% 2017/9/28	53,075
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	2% 2023/8/15	49,345	Belgium Government Bond (ベルギー)	4.25% 2021/9/28	50,572

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作 成 期 区 分	当 期		期 末					
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 853	千アメリカ・ドル 901	千円 95,880	% 19.8	% —	% 7.9	% 4.1	% 7.8
カ ナ ダ	千カナダ・ドル 876	千カナダ・ドル 996	94,243	19.4	—	10.7	7.0	1.7
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 914	千オーストラリア・ドル 1,018	95,113	19.6	—	12.5	4.0	3.1
イギリス	千イギリス・ポンド 531	千イギリス・ポンド 562	96,223	19.8	—	7.3	4.0	8.6
ユ ー ロ (アイルランド)	千ユーロ 70	千ユーロ 76	10,399	2.1	—	—	2.1	—
ユ ー ロ (ベルギー)	千ユーロ 304	千ユーロ 352	48,086	9.9	—	3.8	6.1	—
ユ ー ロ (フランス)	千ユーロ 60	千ユーロ 72	9,820	2.0	—	2.0	—	—
ユ ー ロ (ドイツ)	千ユーロ 104	千ユーロ 113	15,527	3.2	—	2.6	0.6	—
ユ ー ロ (スペイン)	千ユーロ 37	千ユーロ 40	5,471	1.1	—	1.1	—	—
ユ ー ロ (イタリア)	千ユーロ 35	千ユーロ 41	5,675	1.2	—	1.2	—	—
ユ ー ロ (小計)	610	697	94,980	19.6	—	10.8	8.8	—
合 計	—	—	476,440	98.2	—	49.2	27.9	21.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	期 末			償 還 年 月 日
					評 価		額	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	3.8750	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	2018/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.0000	107	117	12,534	2016/04/30	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	0.1250	83	85	9,068	2015/04/30	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.1250	40	40	4,257	2020/04/30	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.2500	19	18	1,976	2020/04/30	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	0.3750	229	229	24,415	2015/06/30	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.6250	12	12	1,294	2019/04/30	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.2500	110	113	12,048	2021/04/30	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	7.1250	40	55	5,950	2023/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.3750	58	59	6,291	2024/08/15	
	General Electric Capital Corp	社 債 証 券	5.6250	50	56	6,051	2018/05/01	
	RABOBANK NEDERLAND	社 債 証 券	3.8750	105	112	11,991	2022/02/08	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	11銘柄		853	901	95,880		
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	8.0000	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		2023/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.0000	30	44	4,239	2017/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.0000	45	48	4,589	2017/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.7500	194	215	20,331	2019/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	39	43	4,073	2021/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.0000	53	53	5,011	2015/02/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.0000	35	35	3,310	2015/05/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.5000	35	36	3,475	2024/06/01	
	ONTARIO PROVINCE	地 方 債 証 券	4.3000	90	96	9,120	2017/03/08	
	ONTARIO PROVINCE	地 方 債 証 券	2.8500	45	45	4,308	2023/06/02	
	BRITISH COLUMBIA	地 方 債 証 券	8.7500	150	216	20,484	2022/08/19	
	CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 証 券	2.4000	160	161	15,299	2022/12/15	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	11銘柄		876	996	94,243		
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.7500	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル		2022/07/15	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.7500	134	158	14,840	2015/10/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.7500	159	162	15,181	2017/07/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.2500	90	94	8,796	2019/10/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.7500	39	38	3,639	2020/08/20	
	KFW-KREDIT WIEDERAUFBAU	特 殊 債 証 券	6.0000	120	135	12,670	2021/07/22	
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 証 券	5.7500	167	194	18,171	2021/06/08	
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 証 券	6.2500	105	121	11,339	2018/03/07	
	National Australia Bank Ltd	社 債 証 券	7.2500	100	112	10,472		
通貨小計	銘 柄 数 金 額	8銘柄		914	1,018	95,113		
イギリス	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.7500	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド		2015/09/07	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.0000	99	102	17,571	2022/03/07	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	2.7500	20	23	3,960	2015/01/22	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	3.7500	88	88	15,141	2020/09/07	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	2.2500	50	56	9,614	2023/09/07	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	1.7500	52	53	9,102	2019/07/22	
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 証 券	4.2500	77	78	13,390	2021/12/07	
	General Electric Capital Corp	社 債 証 券	4.2500	65	74	12,820	2017/12/15	
	RABOBANK NEDERLAND	社 債 証 券	6.2500	30	34	5,845	2015/09/10	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	9銘柄		531	562	96,223		

ダイワ先進国債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ユーロ(アイルランド)	GE Capital European Funding	社 債 券	%	千ユーロ 70	千ユーロ 76	千円 10,399	2017/03/01
国小計	銘柄数 金 額	1銘柄		70	76	10,399	
ユーロ(ベルギー)	Belgium Government Bond	国 債 証 券	5.5000	千ユーロ 81	千ユーロ 94	12,817	2017/09/28
	Belgium Government Bond	国 債 証 券	4.2500	60	74	10,160	2021/09/28
	Belgium Government Bond	国 債 証 券	3.0000	108	122	16,656	2019/09/28
	Belgium Government Bond	国 債 証 券	2.6000	55	62	8,451	2024/06/22
国小計	銘柄数 金 額	4銘柄		304	352	48,086	
ユーロ(フランス)	FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.7500	千ユーロ 60	千ユーロ 72	9,820	2021/04/25
国小計	銘柄数 金 額	1銘柄		60	72	9,820	
ユーロ(ドイツ)	GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.2500	千ユーロ 1	千ユーロ 1	152	2017/07/04
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.0000	83	92	12,601	2023/08/15
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	0.5000	20	20	2,774	2019/04/12
国小計	銘柄数 金 額	3銘柄		104	113	15,527	
ユーロ(スペイン)	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.4000	千ユーロ 10	千ユーロ 11	1,632	2023/10/31
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.7500	27	28	3,838	2024/10/31
国小計	銘柄数 金 額	2銘柄		37	40	5,471	
ユーロ(イタリア)	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国 債 証 券	4.7500	千ユーロ 35	千ユーロ 41	5,675	2023/08/01
国小計	銘柄数 金 額	1銘柄		35	41	5,675	
通貨小計	銘柄数 金 額	12銘柄		610	697	94,980	
合 計	銘柄数 金 額	51銘柄				476,440	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別残高 (評価額)

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国 T-NOTE(10YR)(アメリカ)	百万円 —	百万円 27

(注1) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年10月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	476,440	96.1
コール・ローン等、その他	19,321	3.9
投資信託財産総額	495,762	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=106.39円、1カナダ・ドル=94.55円、1オーストラリア・ドル=93.38円、1イギリス・ポンド=170.99円、1ノルウェー・クローネ=16.21円、1メキシコ・ペソ=7.85円、1ポーランド・ズロチ=32.19円、1ユーロ=136.26円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(484,093千円)の投資信託財産総額(495,762千円)に対する比率は、97.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年10月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	922,699,274円
コール・ローン等	8,123,159
公 社 債(評価額)	476,440,814
未 収 入 金	432,494,323
未 収 利 息	3,380,590
前 払 費 用	1,269,236
差 入 委 託 証 拠 金	991,152
(B) 負 債	437,755,532
未 払 金	437,755,532
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	484,943,742
元 本	329,240,552
次 期 繰 越 損 益 金	155,703,190
(D) 受 益 権 総 口 数	329,240,552口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	14,729円

* 期首における元本額は291,257,595円、当期中における追加設定元本額は45,138,266円、同解約元本額は7,155,309円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、先進国債券ファンド・フレックスヘッジプラス(毎月決算型)8,298,092円、スマート・インカム・バランス402,886円、スマート・インカム・スイング(為替ヘッジなし)268,674円、ダイワ先進国債券ファンド(毎月分配型)275,460,873円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(為替ヘッジなし)44,810,027円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,729円です。

■損益の状況

当期 自2013年10月18日 至2014年10月17日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	18,515,263円
受 取 利 息	18,515,263
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	22,646,653
売 買 益	43,688,196
売 買 損	△ 21,041,543
(C) 先 物 取 引 等 損 益	234,715
取 引 益	281,640
取 引 損	△ 46,925
(D) そ の 他 費 用	△ 1,045,058
(E) 当 期 損 益 金 (A+B+C+D)	40,351,573
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	99,596,574
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 3,016,691
(H) 追 加 信 託 差 損 益 金	18,771,734
(I) 合 計 (E+F+G+H)	155,703,190
次 期 繰 越 損 益 金 (I)	155,703,190

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	0円
(先物)	(0)
有価証券取引税	—
その他費用	34
(保管費用)	(34)
合 計	34

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

《約款変更のお知らせ》

●参照インデックスの名称変更について

当ファンドの運用において参照インデックスとしているシティグループ世界国債インデックスの名称が、シティ世界国債インデックスに変更されたため、所要の約款変更を行ないました。

ダイワ海外好配当株マザーファンド

運用報告書 第17期（決算日 2015年3月9日）

（計算期間 2014年9月10日～2015年3月9日）

ダイワ海外好配当株マザーファンドの第17期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）
運用方法	<p>①主として海外の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式を投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と株式の値上がり益の獲得により信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いません。</p> <p>②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. アメリカ、ヨーロッパ、アジア・オセアニアの3地域に均等に投資することを基本とします。</p> <p>ロ. 定量分析データ（S&P社クオリティランキング等）を参考に、配当の質の高い企業を選定します。</p> <p>ハ. 配当利回りの水準、時価総額規模、流動性を勘案します。</p> <p>ニ. 定性分析に基づき利益や配当の継続性を考慮します。</p> <p>③株式の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。</p> <p>④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。</p>
株式組入制限	無制限

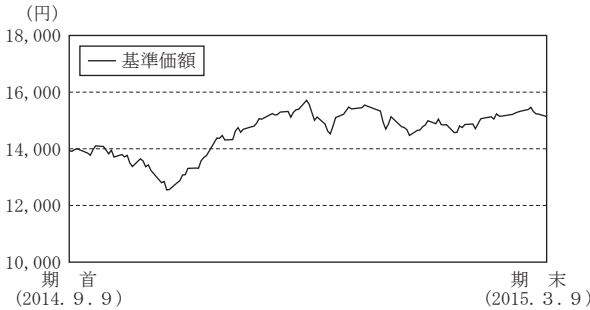
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準 価 額		MSCI コクサイ指数 (円換算)		株式組入率 %
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	
(期首)2014年9月9日	13,940	—	11,481	—	95.1
9月末	13,714	△ 1.6	11,545	0.6	94.9
10月末	13,756	△ 1.3	11,478	△ 0.0	91.3
11月末	15,296	9.7	12,842	11.8	89.9
12月末	15,543	11.5	12,990	13.1	93.2
2015年1月末	14,854	6.6	12,428	8.2	94.4
2月末	15,324	9.9	13,108	14.2	93.9
(期末)2015年3月9日	15,137	8.6	13,010	13.3	87.5

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCI コクサイ指数 (円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI コクサイ指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI コクサイ指数は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,940円 期末：15,137円 騰落率：8.6%

【基準価額の主な変動要因】

海外の好配当株式に投資した結果、基準価額は値上がりしました。株式では主に欧州株や米国株が上昇しプラス要因となりました。為替相場も、米ドルや香港ドルなどに対して円安となったことからプラス要因となりました。

◆投資環境について

○海外株式市況

海外株式市況は、期首より、欧州や中国の景気先行き懸念やエボラ出血熱の感染拡大が嫌気され、下落基調が始まりました。しかし2014年10月後半以降は、堅調な米国企業業績や欧州および中国のPMI (購買担当者景気指数) 速報値が市場予想を上回ったことなどを好感し、急速に値を戻す展開となりました。日銀の予想外の追加緩和発表やECB (欧州中央銀行) の追加緩和期待なども、上昇を支える材料となりました。11月末からは、OPEC (石油輸出国機構) の減産見送りによる原油価格の下落がロシアなど産油国経済に悪影響を及ぼすとの懸念やギリシャの政局混乱から、株価は調整色

を強めました。しかしその後、原油価格やロシア・ルーブルの下落が落ち着いたことやFOMC (米国連邦公開市場委員会) の内容を好感して値を戻しました。2015年に入っても、ギリシャ政局の混迷や原油価格の動向などをめぐり一時的に値動きの激しい展開となりましたが、ECBによる量的緩和策の発表やロシアとウクライナの停戦再合意、ギリシャ金融支援の延長合意などが好感され、徐々に下値を切上げる展開となりました。

○為替相場

為替相場は、米国の金融緩和縮小の進展や将来の利上げ観測の高まり、また米国政府高官の米ドル高容認発言を材料に、米ドルが独歩高となりました。対照的に、物価の低迷を背景に国債購入策を含む量的金融緩和の導入に至ったユーロは下落しました。日本については、公的年金の運用比率変更や日銀の追加金融緩和を材料に、2014年12月まで円安が進行しました。それ以降は、原油価格の下落が加速したことを背景に各国が金融緩和による対応を進めたため、米ドル以外の通貨の弱含みが続き、ノルウェー・クローネやオーストラリア・ドルなどの資源国の通貨は特に大きく下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

・株式組入比率

基本的には95%前後の組入比率を想定しておりますが、相場の過熱感が強くなった場合や、世界景気の先行きに不透明感が生じた場合などには、組入れを引下げること検討します。

・ポートフォリオ

予想配当利回りが高いと思われる銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組入れてまいります。また予想配当利回りが低めであっても、割安に放置されている銘柄や、業績の高い伸びが期待できる銘柄も組入れてまいります。

◆ポートフォリオについて

ポートフォリオにおける個別銘柄の選択に関しては、高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフロー等の業績成長や負債比率等の財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組入れられました。また株価の水準にも注意を払い、相対的に割安感がある企業を中心に組入れを行ないました。具体的な企業としては、スマートフォンの普及や物のインターネット化の恩恵を受ける米国のLINEAR TECHNOLOGY (情報技術)、AVAGO TECHNOLOGIES (情報技術) 等の企業を組入れの上位としました。配当による株主還元積極的なオーストラリアのTRANSURBAN (資本財・サービス)、英国のROYAL DUTCH SHELL (エネルギー) も高位組入れといたしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ8.6%、13.3%となりました。

当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較してアジア・オセアニア地域のウエートが高く、米国地域のウエートが低いとの違いがあります。参考指数は海外株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

予想配当利回りが高いと思われる銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組入れられます。強固なバランスシート、潤沢なキャッシュフローが望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。

積極的な金融緩和が続くヨーロッパの比率をやや高位とする方針です。アジアについては各国の経済状況を踏まえて銘柄を選びます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	89円 (89)
有価証券取引税 (株式)	36 (36)
その他費用 (保管費用) (その他)	78 (78) (1)
合 計	204

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
株 式

(2014年9月10日から2015年3月9日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 551 (-)	千アメリカ・ドル 3,038 (-)	百株 729	千アメリカ・ドル 4,200
	オーストラリア	百株 1,418 (-)	千オーストラリア・ドル 1,272 (-)	百株 1,815.96	千オーストラリア・ドル 750
	香 港	百株 14,477 (-)	千香港ドル 8,834 (-)	百株 22,687	千香港ドル 16,731
	シンガポール	百株 259 (-)	千シンガポール・ドル 163 (-)	百株 80	千シンガポール・ドル 96
	台 湾	百株 1,180 (-)	千台湾ドル 11,733 (-)	百株 3,921.11	千台湾ドル 38,430
	イギリス	百株 502 (-)	千イギリス・ポンド 685 (-)	百株 1,250	千イギリス・ポンド 707
	ノルウェー	百株 248 (-)	千ノルウェー・クローネ 1,157 (-)	百株 605	千ノルウェー・クローネ 2,390
	スウェーデン	百株 168 (-)	千スウェーデン・クローネ 2,826 (-)	百株 -	千スウェーデン・クローネ -
	ユ ー ロ (フランス)	百株 18 (-)	千ユーロ 180 (-)	百株 185	千ユーロ 391
	ユ ー ロ (ドイツ)	百株 100 (-)	千ユーロ 398 (-)	百株 -	千ユーロ -
国	ユ ー ロ (スペイン)	百株 39 (-)	千ユーロ 168 (-)	百株 270	千ユーロ 665
	ユ ー ロ (イタリア)	百株 43 (-)	千ユーロ 16 (-)	百株 659	千ユーロ 250
	ユ ー ロ (ユーロ通貨計)	百株 200 (-)	千ユーロ 764 (-)	百株 1,114	千ユーロ 1,307

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株式

(2014年9月10日から2015年3月9日まで)

当				期					
買		付		売		付			
銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
BANK OF CHINA LTD-H (中国)		1,214	70,512	58	HUANENG POWER INTL INC-H (中国)		458	59,590	130
LOWE'S COS INC (アメリカ)		6.5	47,316	7,279	RED ELECTRICA CORPORACION SA (スペイン)		6.1	59,375	9,733
TRANSURBAN GROUP (オーストラリア)		54.8	46,596	850	NOVATEK MICROELECTRONICS COR (台湾)		89	57,412	645
INVESCO LTD (バミューダ)		8.4	40,335	4,801	MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A (アメリカ)		6.6	56,760	8,600
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS (イギリス)		9.4	37,361	3,974	HEWLETT-PACKARD CO (アメリカ)		13.7	54,733	3,995
DEUTSCHE ANNINGTON IMMOBILIE (ドイツ)		8.9	36,954	4,152	LENOVO GROUP LTD (香港)		328	52,976	161
WELLS FARGO & CO (アメリカ)		5.5	35,671	6,485	WESTERN DIGITAL CORP (アメリカ)		4.7	50,685	10,784
AVAGO TECHNOLOGIES LTD (シンガポール)		2.6	35,293	13,574	BANK OF CHINA LTD-H (中国)		814	48,758	59
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC (台湾)		58	31,725	546	GDF SUEZ (フランス)		17.8	47,317	2,658
COMPASS GROUP PLC (イギリス)		14.9	31,386	2,106	CATCHER TECHNOLOGY CO LTD (台湾)		47	45,443	966

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘柄	柄	期首		当		期末		業種等
		株数	株数	株数	株数	評価額		
						外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千円	千円			
TE CONNECTIVITY LTD		51	—	—	—	—	—	情報技術
APPLE INC		21	17	215	25,985	—	—	情報技術
DISCOVER FINANCIAL SERVICES		16	—	—	—	—	—	金融
AVAGO TECHNOLOGIES LTD		—	26	332	40,147	—	—	情報技術
GOLDMAN SACHS GROUP INC		6	—	—	—	—	—	金融
HEWLETT-PACKARD CO		137	—	—	—	—	—	情報技術
LOWE'S COS INC		—	50	367	44,377	—	—	一般消費財・サービス
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A		66	—	—	—	—	—	一般消費財・サービス
DELPHI AUTOMOTIVE PLC		29	—	—	—	—	—	一般消費財・サービス
ALTRIA GROUP INC		—	36	192	23,198	—	—	生活必需品
CONOCOPHILLIPS		—	7	43	5,306	—	—	エネルギー
PRUDENTIAL FINANCIAL INC		31	—	—	—	—	—	金融
INVESCO LTD		51	84	337	40,710	—	—	金融
WELLS FARGO & CO		—	47	256	30,978	—	—	金融
WESTERN DIGITAL CORP		54	14	143	17,331	—	—	情報技術
NATIONAL OILWELL VARCO INC		32	—	—	—	—	—	エネルギー
LINEAR TECHNOLOGY CORP		—	35	166	20,136	—	—	情報技術
アメリカ・ドル 通貨計		494 11銘柄	316 9銘柄	2,055	248,173	—	—	<30.5%>
(オーストラリア)		百株	百株	千円	千円			
WESTPAC BANKING CORP		70	93	350	32,613	—	—	金融
MACQUARIE GROUP LTD		—	44	331	30,864	—	—	金融
TRANSURBAN GROUP		—	479	447	41,638	—	—	資本財・サービス
CHALLENGER LTD		286.96	—	—	—	—	—	金融
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP		1,548.27	891.27	182	17,004	—	—	公益事業
オーストラリア・ドル 通貨計		1,905.23 3銘柄	1,507.27 4銘柄	1,312	122,121	—	—	<15.0%>
(香港)		百株	百株	千円	千円			
SINOTRANS LIMITED-H		2,260	—	—	—	—	—	資本財・サービス
SHIMAO PROPERTY HOLDINGS LTD		1,095	—	—	—	—	—	金融
HUANENG POWER INTL INC-H		3,200	—	—	—	—	—	公益事業
CSR CORP LTD - H		2,720	—	—	—	—	—	資本財・サービス
GREAT WALL MOTOR COMPANY-H		—	345	1,631	25,391	—	—	一般消費財・サービス

銘柄	柄	期首		当		期末		業種等
		株数	株数	株数	株数	評価額		
						外貨建金額	邦貨換算金額	
LENOVO GROUP LTD		百株	百株	千香港ドル	千円			情報技術
BANK OF CHINA LTD-H		3,280	—	4,000	1,692	26,327	—	金融
香港ドル 通貨計		株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	<6.4%>
(シンガポール)		百株	百株	千シンガポール・ドル	千円			
MI LTD		—	179	70	6,169	—	—	電気通信サービス
シンガポール・ドル 通貨計		株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	<0.8%>
(台湾)		百株	百株	千台湾ドル	千円			
KING SLIDE WORKS CO LTD		40	—	—	—	—	—	資本財・サービス
MERRY ELECTRONICS CO LTD		341	—	—	—	—	—	情報技術
CATCHER TECHNOLOGY CO LTD		470	—	—	—	—	—	情報技術
MEGA FINANCIAL HOLDING CO LT		2,180.11	—	—	—	—	—	金融
NOVATEK MICROELECTRONICS COR		890	—	—	—	—	—	情報技術
SILICONWARE PRECISION INDS		—	600	3,330	12,787	—	—	情報技術
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		—	580	8,642	33,185	—	—	情報技術
台湾ドル 通貨計		株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	<5.6%>
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円			
HENDERSON GROUP PLC		—	59	15	2,859	—	—	金融
WOOD GROUP (JOHN) PLC		220	—	—	—	—	—	エネルギー
WPP PLC		—	38	58	10,651	—	—	一般消費財・サービス
LEGAL & GENERAL GROUP PLC		820	—	—	—	—	—	金融
NATIONAL GRID PLC		—	80	69	12,594	—	—	公益事業
COMPASS GROUP PLC		—	149	174	31,681	—	—	一般消費財・サービス
PERSIMMON PLC		104	—	—	—	—	—	一般消費財・サービス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS		—	70	142	25,846	—	—	エネルギー
イギリス・ポンド 通貨計		株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	<10.3%>
(ノルウェー)		百株	百株	千ノルウェー・クローネ	千円			
NORSK HYDRO ASA		357	—	—	—	—	—	素材
ノルウェー・クローネ 通貨計		株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	株数、金額 銘柄数(比率)	<—>

ダイワ海外好当株マザーファンド

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額	評価額	
(スウェーデン)	百株	百株	千円	千円	
ELECTROLUX AB-SER B	—	71	1,890	26,961	一般消費財・サービス
NORDEA BANK AB	—	97	1,074	15,326	金融
スウェーデン・クロネ 通貨計	株数、金額 銘柄数(比率)	168 2銘柄	2,965	42,287 < 5.2% >	
ユーロ(フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円	
MICHELIN (CGDE)	—	7	—	—	一般消費財・サービス
L'OREAL	—	10	165	21,693	生活必需品
GDF SUEZ	—	170	—	—	公益事業
国小計	株数、金額 銘柄数(比率)	177 2銘柄	10 1銘柄	165 21,693 < 2.7% >	
ユーロ(ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	—	11	126	16,614	一般消費財・サービス
DUERR AG	—	15	146	19,198	資本財・サービス
DEUTSCHE ANNINGTON IMMOBILIE	—	89	289	37,985	金融
国小計	株数、金額 銘柄数(比率)	15 1銘柄	115 3銘柄	563 73,797 < 9.1% >	
ユーロ(スペイン)	百株	百株	千ユーロ	千円	
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA	—	185	—	—	金融
RED ELECTRICA CORPORACION SA	—	55	—	—	公益事業
BOLSAS Y MERCADOS ESPANOLAS	—	24	33	127	金融
国小計	株数、金額 銘柄数(比率)	264 3銘柄	33 1銘柄	127 16,725 < 2.1% >	
ユーロ(イタリア)	百株	百株	千ユーロ	千円	
TERNA SPA	—	616	—	—	公益事業
国小計	株数、金額 銘柄数(比率)	616 1銘柄	—	— < — >	
ユーロ通貨計	株数、金額 銘柄数(比率)	1,072 7銘柄	158 5銘柄	856 112,217 < 13.8% >	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数(比率)	21,448.34 35銘柄	8,249.27 30銘柄	— 712,294 < 87.5% >	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < > は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年3月9日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	712,294	69.3
コール・ローン等、その他	315,535	30.7
投資信託財産総額	1,027,829	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月9日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=120.74円、1オーストラリア・ドル=93.07円、1香港ドル=15.56円、1シンガポール・ドル=87.48円、1台湾ドル=3.84円、1イギリス・ポンド=181.89円、1デンマーク・クロネ=17.59円、1スウェーデン・クロネ=14.26円、1ユーロ=131.00円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(617,094千円)の投資信託財産総額(1,027,829千円)に対する比率は、60.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年3月9日現在

項目	当	期	末
(A) 資産			1,154,063,509円
コール・ローン等			314,374,564
株式(評価額)			712,294,522
未収入金			126,545,916
未収配当金			848,507
(B) 負債			340,384,027
未払金			340,384,027
(C) 純資産総額(A-B)			813,679,482
元本			537,557,272
次期繰越損益金			276,122,210
(D) 受益権総口数			537,557,272口
1万口当り基準価額(C/D)			15,137円

*期首における元本額は768,730,096円、当期中における追加設定元本額は308,790,730円、同解約元本額は539,963,554円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・海外株式&REITファンド(毎月分配型)49,900,464円、スマート・インカム・バランス222,580円、ダイワ外国好当株ファンド(ダイワSMA専用)419,523,092円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(部分為替ヘッジあり)28,356,328円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(為替ヘッジなし)39,554,808円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は15,137円です。

■損益の状況

当期 自2014年9月10日 至2015年3月9日

項目	当	期
(A) 配当等収益		6,584,842円
受取配当金		6,374,525
受取利息		31,952
その他の収益		178,365
(B) 有価証券売買損益		37,322,417
売買益		120,345,439
売買損		△ 83,023,022
(C) その他の費用		△ 3,187,885
(D) 当期損益金(A+B+C)		40,719,374
(E) 前期繰越損益金		302,910,012
(F) 解約差損益金		△ 217,390,446
(G) 追加信託差損益金		149,883,270
(H) 追計(D+E+F+G)		276,122,210
次期繰越損益金(H)		276,122,210

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

運用報告書 第20期（決算日 2015年3月16日）

（計算期間 2014年9月17日～2015年3月16日）

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの第20期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運用方法	①海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ．個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ロ．組入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーペン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投資信託証券組入制限	無制限

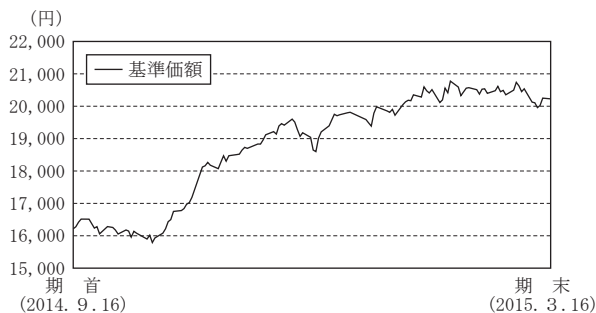
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準 価 額		S&P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券 組入比率
	円	%	騰落率 (参考指数)	%	
(期首)2014年9月16日	16,216	—	16,933	—	97.4
9月末	16,270	0.3	17,021	0.5	97.9
10月末	17,185	6.0	18,077	6.8	97.8
11月末	19,119	17.9	20,075	18.6	97.8
12月末	19,814	22.2	21,015	24.1	97.3
2015年1月末	20,512	26.5	21,855	29.1	98.0
2月末	20,353	25.5	21,157	24.9	97.8
(期末)2015年3月16日	20,227	24.7	21,170	25.0	98.5

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S&P先進国REIT指数(除く日本、円換算)は、S&P先進国REIT指数(除く日本、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S&P先進国REIT指数(除く日本、米ドルベース)の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,216円 期末：20,227円 騰落率：24.7%

【基準価額の主な変動要因】

欧州を中心に海外リート市況が上昇したことに加え、為替相場で米ドルなどに対して円安に振れたことがプラスに寄与し、当期の基準価額は大幅に値上がりしました。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。期首から2014年9月下旬にかけて、米国の量的金融緩和策の終了が近づく中、米国の堅調な経済指標を受けて利上げ開始時期やその後の利上げペースに対する投資家の警戒が強まったため、海外リート市況は下落して始まりました。しかしその後は、米国経済には今後予想される利上げの影響を吸収するだけの力強さがあるとの見方が広まり市況が上昇に転じると、10月末の日銀の追加金融緩和を受けてECB(欧州中央銀行)の追加金融緩和に対する期待も強まったうえ、世界的に長期国債利回りが低下したことが支援材料となり、市場は力強く上昇しました。2015年2月から期末にかけては、米国の利上げ時期が近づいているとの見方を背景に長期国債利回りが上昇に転じたことがマイナス要

因となり、市況は上昇幅を縮小しました。

市場別では、各国・地域とも大きく上昇しましたが、ECBが2015年1月に国債買入れを含む量的金融緩和策の導入を発表したことが好感され、フランスなどユーロ圏の上昇率が大きくなりました。一方、中国経済の減速に対する懸念から香港やシンガポールは小幅の上昇にとどまりました。

○為替相場

為替相場では米ドル独歩高の展開となりました。米ドルは量的金融緩和策の終了や将来の利上げ観測の強まりを背景に買われました。米ドル円は、日銀の追加金融緩和も円売り米ドル買い要因となり、円安米ドル高が進みました。ユーロ円は、デフレ回避のためECBが国債購入策を含む量的金融緩和の導入を2015年1月に発表したことがユーロ売り要因となり、2015年1月以降に円高ユーロ安に大きく振れました。その他の通貨では、将来的な利上げ観測が根強い英ポンドは買われて小幅の円安英ポンド高となりましたが、RBA(オーストラリア中央銀行)が利下げを実施したオーストラリア・ドルは売られて小幅の円高オーストラリア・ドル安に振れました。

◆前期における「今後の運用方針」

世界のリート市場は中長期的に魅力的であると考えており、高位の組入比率を維持する方針です。また、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしてポートフォリオを構築する方針です。

外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク(以下、C&S)に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。

当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であるとする銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないましたが、ECBによる追加金融緩和と景気持ち直しへの期待から、割安感のあるイタリアのオフィスリートやベルギーの産業施設リートを新たに組入れたほかフランスの商業施設リートなどを買い増し、ユーロ圏の組入比率を上げました。一方、リート価格の相対的な魅力度の観点から米国の大手商業施設リートやオーストラリアのオフィスリートを一部売却し、米国やオーストラリアの組入比率を下げました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ24.7%、25.0%となりました。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっております。

銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選択します。用途別では、米国では住宅施設やオフィスを保有するリート、欧州ではロンドンのオフィスや商業施設に加えてユーロ圏の商業施設、パリなど主要都市のオフィスを保有するリートに注目しています。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託証券)	13円 (13)
有価証券取引税 (投資信託証券)	3 (3)
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)
合計	19

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

投資信託証券

(2014年9月17日から2015年3月16日まで)

	買付				売付			
	口	数	金	額	口	数	金	額
外	アメリカ	千口 9,428.052 (△ 562,607)	千アメリカ・ドル 272,238 (210)	千口 12,765.042 (-)	千アメリカ・ドル 418,110 (-)			
	カナダ	千口 -	千カナダ・ドル -	千口 334.7 (-)	千カナダ・ドル 15,354 (-)			
	オーストラリア	千口 38,198.652 (△ 33,872.31)	千オーストラリア・ドル 33,773 (-)	千口 19,322.494 (-)	千オーストラリア・ドル 79,011 (-)			
国	香港	千口 5,536 (-)	千香港ドル 42,331 (-)	千口 5,234 (-)	千香港ドル 85,388 (-)			

■ 主要な売買銘柄

投資信託証券

(2014年9月17日から2015年3月16日まで)

当				期							
買		付		売		付					
銘柄	口	数	金	額	平均単価	銘柄	口	数	金	額	平均単価
	千口		千円		円		千口		千円		円
EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)	691.649		5,844,348		8,449	DEXUS PROPERTY GROUP (オーストラリア)	9,830.582		4,412,071		448
HEALTH CARE REIT INC (アメリカ)	528.445		3,796,495		7,184	PROLOGIS INC (アメリカ)	787.339		4,044,819		5,137
WERELDHAVE NV (オランダ)	319.199		2,571,562		8,056	SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)	177.988		3,603,074		20,243
LAND SECURITIES GROUP PLC (イギリス)	979.004		2,206,251		2,253	UNIBAIL-RODAMCO SE (フランス)	103.233		3,204,907		31,045
FONCIERE DES REGIONS (フランス)	198.719		2,186,768		11,004	ESSEX PROPERTY TRUST INC (アメリカ)	125.28		3,054,665		24,382
DDR CORP (アメリカ)	981.888		2,164,392		2,204	VENTAS INC (アメリカ)	420.294		2,913,846		6,932
WP GLIMCHER INC (アメリカ)	873.134		1,744,275		1,997	UDR INC (アメリカ)	714.767		2,666,641		3,730
BIOMED REALTY TRUST INC (アメリカ)	652.41		1,580,102		2,421	KIMCO REALTY CORP (アメリカ)	795.982		2,435,179		3,059
INGENIA COMMUNITIES GROUP (オーストラリア)	34,121.153		1,450,631		42	PUBLIC STORAGE (アメリカ)	112.023		2,377,438		21,222
PENN REAL ESTATE INVEST TST (アメリカ)	617.035		1,450,298		2,350	SUNTEC REIT (シンガポール)	13,192.425		2,217,283		168

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

	買付				売付			
	口	数	金	額	口	数	金	額
外	シンガポール	千口 43,384.831 (-)	千シンガポール・ドル 56,223 (△ 17)	千口 15,559.805 (-)	千シンガポール・ドル 28,972 (-)			
	イギリス	千口 3,300.399 (-)	千イギリス・ポンド 27,041 (-)	千口 3,829.533 (-)	千イギリス・ポンド 29,950 (-)			
	ユーロ (オランダ)	千口 780.51 (△ 541.287)	千ユーロ 21,385 (2,777)	千口 0.01 (-)	千ユーロ 0 (-)			
国	ユーロ (ベルギー)	千口 100.947 (-)	千ユーロ 5,653 (-)	千口 -	千ユーロ -			
	ユーロ (フランス)	千口 395.766 (875.708)	千ユーロ 24,899 (△ 0)	千口 310.408 (-)	千ユーロ 37,400 (-)			
	ユーロ (ドイツ)	千口 178.496 (-)	千ユーロ 2,033 (-)	千口 250.31 (-)	千ユーロ 3,069 (-)			
	ユーロ (イタリア)	千口 10,768.296 (-)	千ユーロ 6,844 (-)	千口 -	千ユーロ -			
	ユーロ (ユーロ通貨計)	千口 12,224.015 (334.421)	千ユーロ 60,815 (2,777)	千口 560.728 (-)	千ユーロ 40,470 (-)			

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
SIMON PROPERTY GROUP INC	195,315	35,934	4,362,394	2.5
BIOMED REALTY TRUST INC	652.41	14,085	1,709,983	1.0
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	788,578	30,265	3,674,246	2.1
VORNADO REALTY TRUST	301.12	31,846	3,866,159	2.2
EQUITY RESIDENTIAL	1,024.11	78,876	9,575,661	5.5
HOST HOTELS & RESORTS INC	496.009	10,316	1,252,482	0.7
AMERICAN HOMES 4 RENT- A	674.794	11,046	1,341,030	0.8
PHYSICIANS REALTY TRUST	422.28	6,992	848,944	0.5
CYRUSONE INC	406.53	12,330	1,496,868	0.9
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	410.033	11,107	1,348,486	0.8
WP GLIMCHER INC	873.134	14,450	1,754,274	1.0
AMERICAN ASSETS TRUST INC	360.588	15,123	1,835,939	1.0
PARAMOUNT GROUP INC	1.196	22	2,735	0.0
REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN	478.9	7,638	927,308	0.5
SUN COMMUNITIES INC	164.875	11,148	1,353,470	0.8
PROLOGIS INC	166.377	7,062	857,412	0.5
BRANDYWINE REALTY TRUST	910.495	13,830	1,679,012	1.0
DDR CORP	782.823	14,419	1,750,539	1.0
FIRST INDUSTRIAL REALTY TR	346.899	7,215	875,961	0.5
HEALTH CARE REIT INC	379.113	28,441	3,452,744	2.0
HOME PROPERTIES INC	222.203	14,843	1,801,959	1.0
KILROY REALTY CORP	303.176	22,410	2,720,667	1.6
MACERICH CO/THE	215.919	20,380	2,474,204	1.4
CORPORATE OFFICE PROPERTIES	501.164	14,684	1,782,650	1.0
PENN REAL ESTATE INVEST TST	632.715	14,191	1,722,884	1.0
PS BUSINESS PARKS INC/CA	133.042	10,498	1,274,488	0.7
REGENCY CENTERS CORP	450.979	29,462	3,576,742	2.0
SL GREEN REALTY CORP	288.173	36,719	4,457,687	2.5
WEINGARTEN REALTY INVESTORS	405.363	14,236	1,728,292	1.0
STRATEGIC HOTELS & RESORTS I	663.868	8,132	987,271	0.6
CUBESMART	951.798	22,329	2,710,762	1.5
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	1,161.62	19,131	2,322,610	1.3
EXTRA SPACE STORAGE INC	506.171	32,739	3,974,531	2.3
EDUCATION REALTY TRUST INC	301.672	10,537	1,279,240	0.7
DIAMONDROCK HOSPITALITY CO	1,533.116	22,000	2,670,826	1.5
DOUGLAS EMMETT INC	546.991	15,381	1,867,300	1.1
RETAIL PROPERTIES OF AME - A	879.092	13,801	1,675,531	1.0
アメリカ・ドル 通貨計	19,532,641 37銘柄	683,635	82,993,318	< 47.3% >
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	451.217	17,092	1,619,989	0.9
カナダ・ドル 通貨計	451,217 1銘柄	17,092	1,619,989	< 0.9% >
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
SCENTRE GROUP	8,531.811	33,359	3,089,745	1.8
NOVION PROPERTY GROUP	21,487.233	56,511	5,234,087	3.0
DEXUS PROPERTY GROUP	1,159.77	8,907	824,969	0.5
WESTFIELD CORP	8,719.634	85,190	7,890,374	4.5
GOODMAN GROUP	7,476.572	45,906	4,251,827	2.4
INGENIA COMMUNITIES GROUP	34,121.153	13,477	1,248,318	0.7
オーストラリア・ドル 通貨計	81,496,173 6銘柄	243,352	22,539,324	< 12.9% >
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	14,784.07	122,707	1,917,922	1.1
LINK REIT	5,244.42	248,323	3,881,292	2.2
CHAMPION REIT	21,010.376	78,999	1,234,754	0.7
香港ドル 通貨計	41,038,866 3銘柄	450,030	7,033,970	< 4.0% >

ファンド名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	15,344.971	15,882	1,385,390	0.8
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	12,648	31,493	2,747,179	1.6
SUNTEC REIT	2,512.13	4,647	405,396	0.2
KEPPEL REIT	19,011.064	23,098	2,014,877	1.1
CDL HOSPITALITY TRUSTS	4,859	8,357	729,022	0.4
FRASERS CENTREPOINT TRUST	11,287.8	23,027	2,008,654	1.1
シンガポール・ドル 通貨計	口数、金額 6銘柄	106,506	9,290,521	< 5.3% >
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
LAND SECURITIES GROUP PLC	4,202.021	51,264	9,183,037	5.2
SEGO PLC	2,104.512	8,876	1,590,106	0.9
HAMMERSON PLC	5,718.154	37,482	6,714,240	3.8
DERWENT LONDON PLC	627.258	21,383	3,830,377	2.2
BIG YELLOW GROUP PLC	2,431.914	14,956	2,679,116	1.5
イギリス・ポンド 通貨計	口数、金額 5銘柄	133,963	23,996,878	< 13.7% >
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
WERELDHAVE NV	430.061	27,442	3,496,409	2.0
NSI NV	2,802.876	12,004	1,529,521	0.9
国 小 計	口数、金額 2銘柄	39,446	5,025,930	< 2.9% >
ユーロ (ベルギー)	千口	千ユーロ	千円	%
WAREHOUSES DE PAUW SCA	100.947	7,135	909,190	0.5
国 小 計	口数、金額 1銘柄	7,135	909,190	< 0.5% >
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
UNIBAIL-RODAMCO SE	126.556	32,265	4,110,941	2.3
FONCIERE DES REGIONS-RTS	181.84	225	28,728	0.0
GECCINA SA	158.349	19,271	2,455,327	1.4
KLEPIERRE	1,376.775	60,853	7,753,338	4.4
FONCIERE DES REGIONS	166.23	14,910	1,899,788	1.1
国 小 計	口数、金額 5銘柄	127,526	16,248,125	< 9.3% >
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	813.063	10,212	1,301,120	0.7
国 小 計	口数、金額 1銘柄	10,212	1,301,120	< 0.7% >
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
LAR ESPANA REAL ESTATE SOCIM	588.33	5,848	745,093	0.4
国 小 計	口数、金額 1銘柄	5,848	745,093	< 0.4% >
ユーロ (イタリア)	千口	千ユーロ	千円	%
BENI STABILI SPA	10,768.296	7,968	1,015,271	0.6
国 小 計	口数、金額 1銘柄	7,968	1,015,271	< 0.6% >
ユーロ通貨計	口数、金額 11銘柄	198,137	25,244,731	< 14.4% >
合 計	口数、金額 69銘柄	—	172,718,734	< 98.5% >

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年3月16日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託証券	172,718,734	97.0
コール・ローン等、その他	5,315,159	3.0
投資信託財産総額	178,033,893	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=121.40円、1カナダ・ドル=94.78円、1オーストラリア・ドル=92.62円、1香港ドル=15.63円、1シンガポール・ドル=87.23円、1ニュージーランド・ドル=89.07円、1イギリス・ポンド=179.13円、1ユーロ=127.41円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(174,389,761千円)の投資信託財産総額(178,033,893千円)に対する比率は、98.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年3月16日現在

項目	当期末	
	資産	負債
(A) 資産	178,869,683,586円	
コール・ローン等	4,155,268,122	
投資信託証券(評価額)	172,718,734,398	
未収入金	1,722,254,762	
未収配当金	273,426,304	
(B) 負債	3,475,839,682	
未払金	3,198,339,682	
未払解約金	277,500,000	
(C) 純資産総額(A-B)	175,393,843,904	
元本	86,713,865,485	
次期繰越損益金	88,679,978,419	
(D) 受益権総口数	86,713,865,485口	
1万口当り基準価額(C/D)	20,227円	

*期首における元本額は98,709,229,364円、当期中における追加設定元本額は413,482,662円、同解約元本額は12,408,846,541円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)78,978,320,467円、ダイワ・バランス3資産(外債・海外リート・好配当日本株)61,293,463円、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)36,051,708円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)39,148,974円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)179,393,001円、6資産バランスファンド(分配型)313,070,088円、6資産バランスファンド(成長型)595,223,606円、ダイワ三資産分散ファンド(インカム&キャッシュ、外債、内外リート)(隔月分配型)31,606,851円、りそなワールド・リート・ファンド3,588,976,891円、世界6資産均等分散ファンド(毎月分配型)117,171,896円、『しがきん』SRI三資産バランス・オープン(奇数月分配型)9,035,372円、常陽3分法ファンド543,441,876円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)118,280,264円、ダイワ・海外株式&REITファンド(毎月分配型)37,112,246円、スマート・インカム・バランス167,563円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース)166,067,434円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース)224,562,546円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース)235,424,023円、ダイワ・グローバルREITファンド(ダイワSMA専用)435,672,867円、ライフハーモニー(ダイワ世界資産分散ファンド)(分配型)951,827,901円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(部分為替ヘッジあり)21,560,443円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(為替ヘッジなし)30,456,005円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は20,227円です。

■損益の状況

当期 自2014年9月17日 至2015年3月16日

項目	当期	
	当	期
(A) 配当等収益	2,598,517,586円	
受取配当金	2,597,822,660	
受取利息	694,926	
(B) 有価証券売買損益	35,031,770,853	
売買益	39,072,826,614	
売買損	△4,041,055,761	
(C) その他費用	△31,775,649	
(D) 当期損益金(A+B+C)	37,598,512,790	
(E) 前期繰越損益金	61,361,837,750	
(F) 解約差損益金	△10,645,247,459	
(G) 追加信託差損益金	364,875,338	
(H) 合計(D+E+F+G)	88,679,978,419	
次期繰越損益金(H)	88,679,978,419	

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。